講義科目名称：海外文化事情留学Ⅰ　　授業コード：

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
3rdQ	１年	２単位	選択
担当教員			
牟田　美信			

講義概要	【海外短期研修－アジア圏】 　授業で学んでいる外国語を海外で試し、知識として得た異文化情報を実際に海外で直に感じてみる短期（約10日間）海外研修プログラムです。渡航前に、訪問する国についての文化、言語、観光地、マナー等を事前に学習します。 　主に、韓国や中国・台湾の姉妹大学を訪問し、現地の学生と交流活動をします。滞在中、自分たちで地元のスーパーなどで買物や観光を行い、現地の人と同じ生活体験をします。可能な限り、現地の言語を使ってもらうために、現地での手続き等もできるだけ学生で行います。
授業計画	留学をし、予定されている学校での授業やプログラムで学ぶ。
授業形態	実習
到達目標	①海外渡航する場合に必要となる情報収集方法、必要とされる知識を獲得することができる。 ②渡航先の国、都市、大学に関する情報を収集し、必要とされる知識を獲得することができる。 ③渡航先で活用できる、基本的な現地語をマスターすることができる。 ④姉妹校の学生との交流会（又は、ホームステイ）などを通して現地の文化を理解することができる。 ⑤帰国後に、渡航先の国と母国と比較した場合の違いなどをまとめ、発表をおこなうことができる。
評価方法	最終レポートで判断します
評価基準	最終レポート（100%）
教科書・参考書	必要に応じてプリント等を配布します。
履修条件	授業（遅刻、欠席）や大学生活一般に問題がなく、自ら留学したいという意思が強いこと。
履修上の注意	毎年の世界情勢により、内容が異なることがあります。
オフィスアワー	木曜日（14:50-18:00）　＊その他、空きコマ（研究室ドア掲示）も可
備考・メッセージ	１）授業への出席状況が悪く、生活態度が留学にふさわしくない場合は、申込み後も留学を辞退させることもある。 ２）自分の体調や留学に対する親の同意を必ず確認し申込むこと。また、留学先では、自己責任の部分がかなり高くなることを理解しておくこと。 ３）渡航前には、韓国、中国、台湾、ミャンマー、ベトナム、フィリピンなどアジアからの留学生から様々な情報を得て、有意義な研修になるように努めること。